

みんなのお場

届いたお手紙から みんなのおたより紹介



温もりのある出逢いに ありがとう

10月1日の朝、起きてから1時間後、突然太ももから左足全体が激痛におそわれ地面に足がつけなくなりました。

目かの「まさか」となった痛みと心折れそうな不安の中で娘たちに連れられ病院に向かいました。

診察室で先生が「手術をして元気を取り戻しましょう」といった言葉に涙が出るほど嬉しかったのと同時に

に元気と勇気をいただきました。40余日間の入院生活は、患者の心に寄り添い、やさしい言葉で病人をさわやかな気分させ、笑顔を絶やさないう看護師さんたちや、リハビリテーションの療法士さんたちの礼儀正しく心温まるあいさつ、そして笑顔で不安なく送ることができました。

また、手術前日の回診時に「明日はがんばりましょう」と笑みを浮かべて語りかける先生に一本の道が開けたような勇気がわいてきました。何にも勝る良薬の一言でした。

歩けるようになったうれしさと先生をはじめ多くの職員の皆さん、本当にありがとうございました。(佐藤 みよ子)

サークル仲間 (80)

子どもたちに読み聞かせ 真剣な目と笑顔が生きがい

お月とお星の会

桃生地区を拠点に活動する「お月とお星の会」(佐藤貴子代表)は地域の30〜70代の女性13人で構成する幼児・児童を対象にした読み聞かせボランティア団体です。

会の名前は、地元のお茶臼山に伝わる昔話「お月とお星の話」に由来しており、地域の民話等も伝えていきたいという思いが込められています。

主に小学校や子育て支援センターなどに出向き、子どもたちを対象に絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。年齢と発達に合わせた上で「分りやすく、楽しく、季節にあつた本」を選ぶように心がけています。また年



▲子どもたちをお話の世界に引き込む読み聞かせ活動(桃生子育て支援センター「キッズホーム」)

◆投稿募集

皆さんからの投稿をお待ちしています。テーマに沿ったあなたのお話をお寄せください。

テーマ 「ありがとう」

日常生活の中で、皆さんの「ありがとう」に関する逸話(エピソード)をお聞かせください。

字数 400字以内

投稿方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記し郵送またはEメールで秘書広報課

あてにお送りください。掲載の場合はペンネームを可能としますので、ペンネーム希望の場合はその旨明記してください。

注意事項 公序良俗に反するもの等やスペースの関係上、投稿いただいたものを掲載できるものではありません。また、字数等の関係で内容を調整させていただきます。

☎ 秘書広報課(内線4024) 〒986-8501(住所不要)

✉ ispubinfo@city.ishinomaki.lg.jp

まちの話題



石巻地区

11月23日(日・祝)
サン・ファンパーク

4年ぶり本拠地での カキまつり盛況

「第13回石巻かきまつり」(石巻かきブランド化事業委員会主催)には約3万人が訪れ、石巻産カキのおいしさを堪能しました。震災による中断を経て再開した昨年は、市総合運動公園が会場となりましたが、今回は4年ぶりに従来通りサン・ファンパークで開催されました。市民参加のステージイベントが盛り上がりを見せたほか、焼きガキ等人気コーナーには長蛇の列ができていました。

石巻地区

ナノクロ商品開発 ワークショップ

12月12日(金)
石巻商工会議所



牡鹿半島の十八成浜で動脈硬化等の予防効果があるとされる成分を含む微細藻類の「ナンノクロロプシス」を製造しているスメーブジャパン(株)が藻を使った開発商品の説明会を開きました。食品としての藻の認知度を地元でも高め、各種商品開発に活用してもらおうのが目的です。市の誘致に応じて進出した同社は、平成25年夏から培養を始め、今年夏には雄勝地区に新工場が完成する予定です。